

学校適正配置 榎尾中学校区

第3回意見交換会

～榎尾中学校区今後の教育環境について～

主な意見など

意思決定について

- 🍀 小中一貫校とすることは決定事項となっているのか？
- 🍀 建設場所は榎尾中と決まっているのか？

(市より)

- ・小中一貫校が有効な手段の一つと考えていますが、市で一方的に決めるのではなく、地域の意見をいただきながら最終決定をしたいと考えています。
- ・現時点では小中一貫校とすることや建設場所も未定です。

児童生徒数の確保について

- 🍀 特認ありの小中一貫校が自然な流れと考えるが特認の人数確保が課題
- 🍀 国分町を就学区域に加えるなど区域の見直しは考えられないのか？
- 🍀 特認の通学費負担を軽減すれば児童生徒は集まると思う
- 🍀 設備面の充実が特色とならない。英語やプログラミング教育など、教育内容の魅力・充実がないと特認として通学させようと思わない。

(市より)

- ・校区は学校のための校区だけでなく、コミュニティの単位にもなっています。校区の再編は、慎重に検討が必要です。
- ・特認の魅力づくりは、様々な内容を検討しています。

小中一貫校を設置するのであれば

- ✿ 横山高校がなくなった時、バスの本数が減るなど住みにくさが進んだように感じた。地域づくりを含めて考えてほしい。
- ✿ 子どもを育てる時には、地域に戻って子育てしたいと思えるような環境をつくってほしい。
- ✿ 小中一貫校ができるまでの間に特認が減少してもいけない。その間も人数が確保できるような取組みや募集に際しての説明の検討が重要。

(市より)

- ・単なる学校建設ではなく、教育委員会と他部局も連携し、地域づくりを意識していきたい。
- ・魅力ある学校づくりが、地域の魅力向上、人口流出の抑制につながることも意識していきたい。